

第3章 基本理念と基本方針

3-1 基本理念

市民の「読む」「知る」「学ぶ」を支援し、自ら考え、共に課題を解決できる心豊かな地域を育みます～「知の地域創造」の実現へ～

時代や環境の変化が著しい今日において持続可能な社会を目指し、市民一人一人が社会の様々な問題に向き合い、自ら考え、市民同士がつながり、共有して課題を解決する、心豊かな地域を育みます。そのために、図書館が中心となって、市民が必要とする資料や情報を提供し、市民の「読む」「知る」「学ぶ」を支援します。

「知の地域創造」とは、中央図書館の整備に向けた多摩市図書館本館再構築基本構想で提唱されたもので、単なる文化・教養を身につけるというだけではなく、市民一人ひとりが自己実現をし、その結果として地域が活性化していくというものです。

3-2 基本方針

基本理念である「市民の「読む」「知る」「学ぶ」を支援し、自ら考え、共に課題を解決できる心豊かな地域を育みます～「知の地域創造」の実現へ～」を目指し、また「多摩市子どもの読書活動推進計画」との統合にあたり、平成23(2011)年に策定した5つの運営方針を踏まえつつ、部分的な見直しを行い次のとおり4つの基本方針、22の施策を定めました。

基本方針1 だれもが使える図書館

基本方針2 一人ひとりの子どもに寄り添うサービス

基本方針3 市民のしらべるを支え、役立つ図書館

基本方針4 持続可能な図書館の管理・運営体制の充実と強化

3-3 施策体系

基本方針／具体的な施策
基本方針1 だれもが使える図書館
1-1 だれもが利用しやすい環境の整備
1-2 図書館情報の発信や入手支援
1-3 若者の図書館利用の促進
1-4 高齢者サービスの充実
1-5 多文化サービスの充実
1-6 読書バリアフリーの推進
基本方針2 一人ひとりの子どもに寄り添うサービス
2-1 本に親しむ機会の充実
2-2 子どもが自分から読みたくなる環境づくり
2-3 一人ひとりの発達段階に合わせた適切なサービスの提供
2-4 子どもに関わる施設・教育機関・団体・個人への協力・支援・連携
2-5 多摩市立小中学校への協力・支援・連携
基本方針3 市民のしらべるを支え、役立つ図書館
3-1 蔵書・電子書籍の充実と活用促進
3-2 多様な情報源を活用したレファレンスサービスの提供・充実
3-3 地域資料等の活用による課題解決支援や地域文化の継承
3-4 読書活動に関心を高めるための事業の実施
3-5 読書活動に取り組む団体の協力・支援・連携
3-6 各図書館の地域性を活かしたサービスの提供
基本方針4 持続可能な図書館の管理・運営体制の充実と強化
4-1 各図書館の機能強化・運営体制の整備
4-2 ICTの活用によるサービス向上・効率化
4-3 ボランティア活動の促進
4-4 職員の専門性向上と関係機関との情報共有の促進
4-5 市民ニーズの把握・反映